

研究名「当院における潰瘍性大腸炎に対するゴリムマブの長期成績」

背景

近年急速に潰瘍性大腸炎に対する治療薬が増加し、選択肢は多くなりましたが、その使い分けの基準については確立されたものではありません。安全、適切に薬剤を使用するためには治験などの臨床試験以外にも実際に使用された患者さんの経過について情報を蓄積することが重要な課題と考えます。

目的

私達の施設でも 2018 年からゴリムマブという薬剤が用いられるようになりましたが、当院で使用されたゴリムマブの効果、安全性、長期の有用性について検討することです。

方法

当院で 2018 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日にゴリムマブを投与された潰瘍性大腸炎の患者さんが対象となります。

方法は過去に当院で潰瘍性大腸炎の治療を受けられた患者さんの診療録を過去にさかのぼって調査し、状態や治療経過を検討致します。

実施にあたり東北労災病院の倫理委員会の審査を受け、適切な研究であると承認されています。

対象となった患者さん全体の情報は検討に用いますが、個別の情報は検討に用いません。また個別の臨床経過についても調査しません。

診療情報の使用を希望されない方や、ご不明な点がございましたら遠慮なく消化器内科医師にご連絡ください。

(問い合わせの窓口)

東北労災病院

所在地: 981-8563 宮城県仙台市青葉区台原4丁目3-21

電話: 022-275-1111

担当者氏名: 白木 学